

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 9月15日
名古屋地方裁判所民事第2部
裁判所書記官 佐 野 聡 美

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 9月30日から 令和 8年10月 7日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年10月14日 午前 9時30分 場 所 名古屋地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年10月28日 午前 9時50分 場 所 名古屋地方裁判所民事第2部
特別売却 実施期間	令和 8年10月21日 午前 9時00分から 令和 8年10月21日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規 則33条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 9月15日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	17, 180, 000 13, 744, 000	一括	3, 436, 000	124, 872	30, 080
1	4, 080, 000				
2	13, 100, 000				



※11※

物 件・目 録

- | | | | | |
|---|-------|-----------------------|-------------|--|
| 1 | 所 在 | 名古屋市中川区西日置二丁目 | | |
| | 地 番 | 1905番5 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 64.16平方メートル | | |
| 2 | 所 在 | 名古屋市中川区西日置二丁目 1905番地5 | | |
| | 家屋 番号 | 1905番5 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造スレートぶき3階建 | | |
| | 床 面 積 | 1階 | 27.74平方メートル | |
| | | 2階 | 31.67平方メートル | |
| | | 3階 | 35.40平方メートル | |



物 件 明 細 書

令和 8年 8月14日

名古屋地方裁判所民事第2部

裁判所書記官 佐 野 聡 美

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | | | |
|---|-------|-------------------------|--------------|--|
| 1 | 所 在 | 名古屋市中川区西日置二丁目 | | |
| | 地 番 | 1905 番 5 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 64.16 平方メートル | | |
| 2 | 所 在 | 名古屋市中川区西日置二丁目 1905 番地 5 | | |
| | 家屋 番号 | 1905 番 5 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 3 階建 | | |
| | 床 面 積 | 1 階 | 27.74 平方メートル | |
| | | 2 階 | 31.67 平方メートル | |
| | | 3 階 | 35.40 平方メートル | |



令和 7 年(ケ)第 369 号

令和 8 年 5 月 22 日受理

令和 8 年 6 月 **24** 日提出

現 況 調 査 報 告 書

名古屋地方裁判所

執行官 杉 原 慶 光

物 件 目 録

- 1 所 在 名古屋市中川区西日置二丁目
 地 番 1905 番 5
 地 目 宅地
 地 積 64.16 平方メートル

- 2 所 在 名古屋市中川区西日置二丁目 1905 番地 5
 家屋 番号 1905 番 5
 種 類 居宅
 構 造 木造スレートぶき 3 階建
 床 面 積

1 階	27.74 平方メートル
2 階	31.67 平方メートル
3 階	35.40 平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	名古屋市中川区西日置二丁目19番6号-1		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図（概略）のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者（A） ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	「執行官の意見」のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者（A） ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	「執行官の意見」のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図（概略）のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼所有者)	(口頭による陳述要旨) 1 私は、令和2年に物件1土地及び物件2建物を取得して以降、同建物に居住し、現在に至っています。 2 執行官から指定された調査期日は、仕事の都合上、立ち会うことができません。適宜調査を実施してください。 3 物件1土地及び物件2建物の全部又は一部を第三者に貸しているということはありません。 4 物件2建物内でペットを飼ったことはありません。 5 LD (リビングダイニング) に床暖房が設置されています。これまで床暖房を使用したことはありませんが、現在も正常に稼働すると思います。 6 物件2建物の増改築やリフォームを行ったことはありません。 7 物件2建物で雨漏りが発生したことはありません。 8 大雨の際でも物件1土地の周囲の道路が冠水したことはありません。また、物件2建物で浸水被害を受けたこともありません。 9 物件1土地の隣地所有者との間で、境界に関する紛争はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

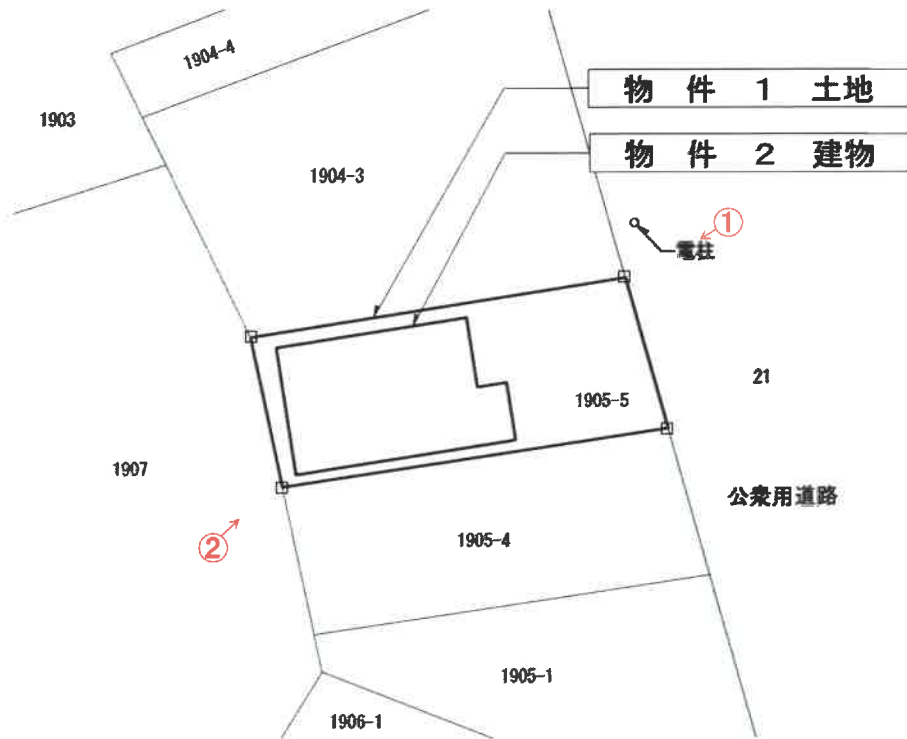
- 1 物件1土地及び物件2建物の占有関係について
関係人の陳述、住民票の記載内容及び現況等から、2枚目に記載のとおり認められる。
- 2 物件1土地の現況等について
 - (1) 物件2建物の敷地及び駐車場等として使用されており、東側で道路に接している。
 - (2) 土地建物位置関係図(6枚目)の「□」で示した箇所付近に境界標とみられる杭及びプレートを確認した。また、北側及び西側各境界付近にコンクリートブロック及びフェンスが設置されていた。
- 3 物件2建物の現況等について
 - (1) 洋室④を除くほぼすべての室内に、空き缶、使用済みペットボトル、プラスチック容器及びレジ袋に入れられた不要物等が大量に放置されており、床から50センチメートル程度まで達している箇所もあった(写真3ないし6)。
 - (2) 洋室③に天窓が設置されている(写真7)。
 - (3) 経年相応の劣化が認められる。また、上記(1)記載の状況により目視できなかった壁面の一部及び床面に損傷等が存在する可能性がある。
- 4 その他
買受人は、物件2建物内の物品の搬出及び廃棄のため、相当の費用を負担しなければならない可能性がある。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年 5月25日 (月) 13:00-13:20	目的物件所在地	物件確認, 写真撮影 (屋外), 占有調査, 連絡依頼文書を投函
8年 5月25日 (月) 16:50-17:00	名古屋法務局	登記事項証明書, 公図, 建物図面及び地積測量図取寄
8年 5月25日 (月)	当庁執行官室	名古屋市証明書交付センターあて関係人の住民票の写し請求作成送付
8年 5月25日 (月)	当庁執行官室	名古屋市本陣市税事務所あて物件1土地ほかの固定資産税評価額等証明書請求作成送付
8年 6月 2日 (火)	当庁執行官室	Aあて立入調査期日通知書作成送付
8年 6月11日 (木) 17:50-18:00	携帯電話	(Aより受電) 占有状況等につき聴取
8年 6月17日 (水) 14:45-15:30	目的物件所在地	(立入調査) 間取確認, 簡易測量, 写真撮影 (屋内外), 評価人同行
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 本件建物は全戸不在で, 施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和 8年 6月17日 本件建物は全戸不在で, 施錠されていたので, 立会人を立ち会わせ, 解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐ 令和 年 月 日 本件建物は無施錠であったが, 全戸不在であったため立会人を立ち会わせて建物内に立ち入った。		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

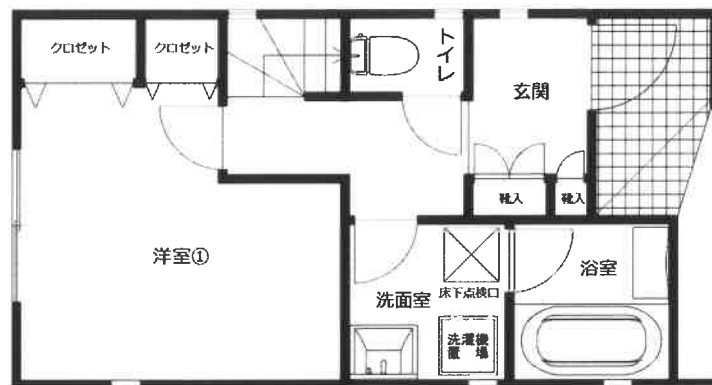
土地建物位置関係図（概略）



※ 境界杭等の位置を「□」で示す。

※ 写真番号及び撮影方向を「○」及び矢印で示す。

建物間取図（概略）

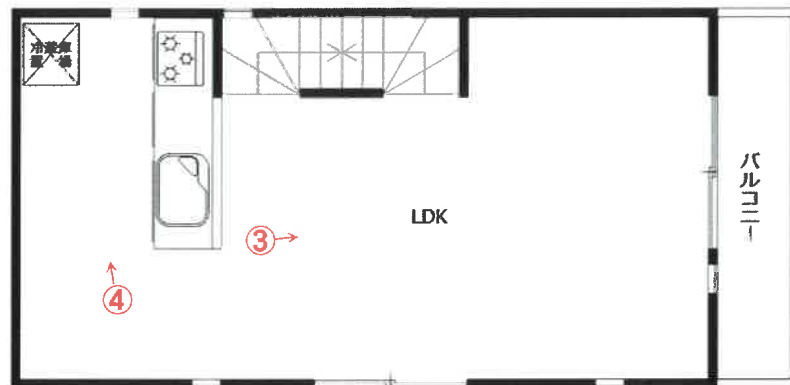


1 階

※ 写真番号及び撮影方向を「○」及び矢印で示す。

（ 7 枚目）

建物間取図（概略）

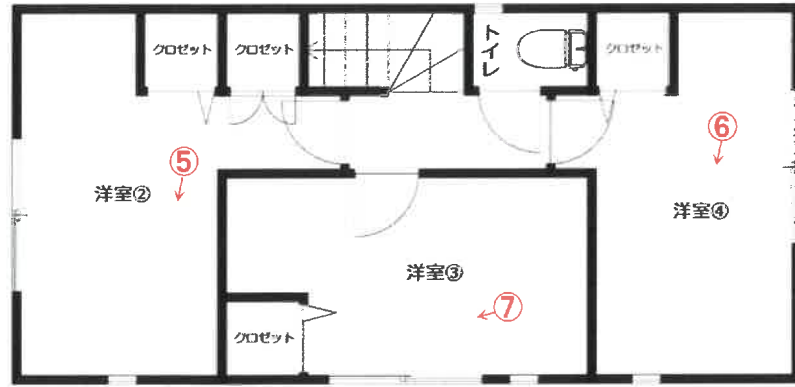


2 階

※ 写真番号及び撮影方向を「○」及び矢印で示す。

(8 枚目)

建物間取図（概略）



3 階

※ 写真番号及び撮影方向を「○」及び矢印で示す。

1 物件1 土地及び物件2 建物の外観



2 物件2 建物の外観



3 物件2建物内部の状況 (LD (リビングダイニング))



4 物件2建物内部の状況 (K (キッチン))



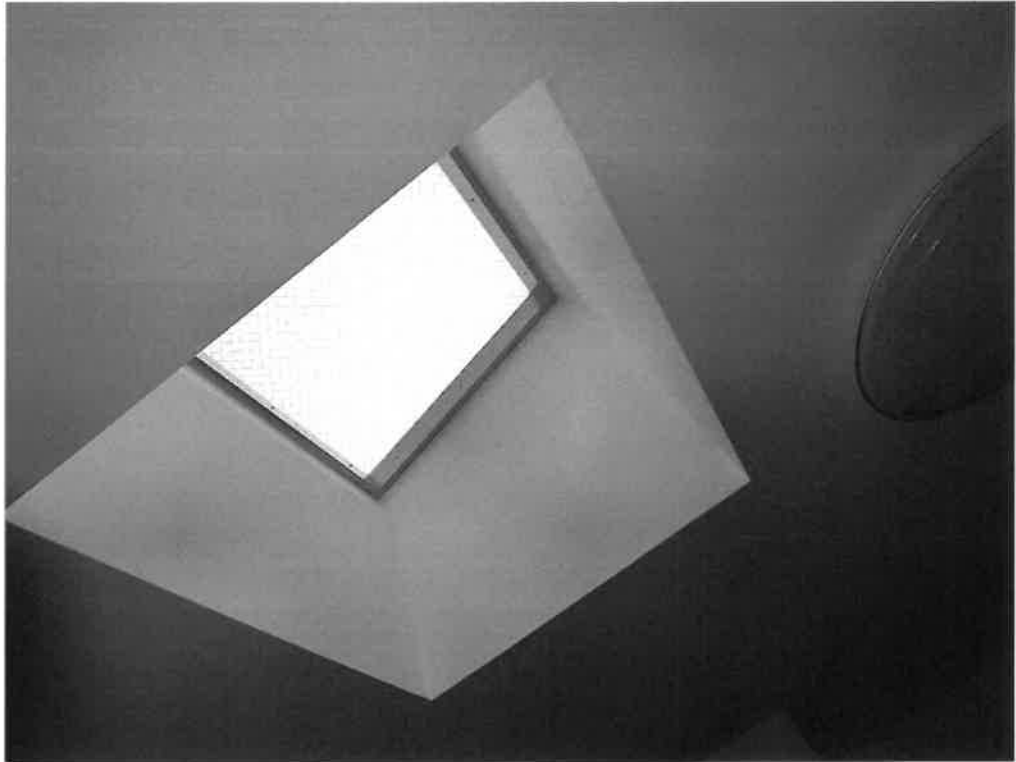
5 物件2建物内部の状況（洋室②）



6 物件2建物内部の状況（洋室④）



7 物件2建物内部の状況（洋室③の天窗）



令和 7 年 (ケ) 第 369 号
令和 8 年 5 月 28 日 受 理
令和 8 年 6 月 17 日 現地調査
令和 8 年 6 月 18 日 評 価

名古屋地方裁判所民事第二部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

松 原 一 隆

印

第1 評価額

一 括 価 格		
金 17,180,000 円		
内 訳 価 格		
物件 1 (土 地)	金	4,080,000 円
物件 2 (建 物)	金	13,100,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合については担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番 号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	名古屋市中川区西日置二丁目 1905番5 宅地 64.16 平方メートル	同左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	名古屋市中川区西日置二丁目 1905番地5 1905番5 居宅 木造スレートぶき3階建 1階 27.74 平方メートル 2階 31.67 平方メートル 3階 35.40 平方メートル	同左
番 号	特 記 事 項		
	特になし。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	名鉄名古屋本線「山王」駅 北方 道路距離 約 550m (附属資料1「位置図」 参照)	
付 近 の 状 況	一般住宅を中心に共同住宅等も見られる住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員 等の個別的な 規制を考慮し ない一般的な 規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 準工業地域 60% 200% 準防火地域 絶対高31m高度地区、居住誘導区域内 都市機能誘導区域内、大規模集客施設制限地区 宅地造成等工事規制区域、緑化地域
画 地 条 件	地積 64.16㎡ 間口 (東側) 約 5.1m、奥行 約 12.6m 形状 長方形、中間画地	
接 面 道 路 の 状 況	東側 現況幅員 約 10.0m 舗装市道に概ね等高にて接面 (建築基準法第42条1項1号)	
土 地 の 利 用 状 況 等	物件1は物件2建物の敷地等として利用されている。	
供給処理施設 (敷地内引込 の有無を基準 としている)	上 水 道	あり
	ガ ス 配 管	あり
	下 水 道	あり
土 壌 汚 染 の 可能性の調査	登記記録、過去の住宅地図（昭和46年、昭和57年、平成5年）等の資料から、 本件土地は個人宅の敷地等として利用されており、土壌汚染の蓋然性は低い が、汚染の有無は不明であり、調査機関による土壌汚染調査を行わないと確定 できない。	
特 記 事 項	・名古屋市備え付けのハザードマップ等によると、本件周辺土地は洪水、内 水、高潮浸水想定区域内に該当する。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日（登記記載） 令和 2 年 7 月 30 日 新築 経 過 年 数 約 6 年 経済的残存耐用年数 約 19 年
仕 様	構 造 木造 屋 根 スレートぶき 外 壁 サイディング等 内 壁 ビニールクロス等 天 井 ビニールクロス、ボード等 床 フローリング、クッションフロア等 設 備 電気、水道、都市ガス、下水 そ の 他 24時間換気システム、浴室暖房乾燥機
床 面 積 （ 現 況 ）	現況床面積は、登記数量とほぼ同じであると判断され、増築等はなされていないものと推測される。
現 況 用 途 等	階 層 3階建 現 況 用 途 居宅 間 取 り 4LDK 附属資料7「建物間取図（概略）」のとおり
品 等	普通
保 守 管 理 の 状 態	劣る
建 物 の 利 用 状 況	現況調査報告書の記載のとおり
特 記 事 項	・室内はゴミが散乱しており、各所に使用、経年による破損、汚れ等が見られる。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付 減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	211,000	0.93	64.16	0.90	11,330,000

計算結果の数値は万円未満を四捨五入する端数処理を行った。(以下同じ)

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価調査 中川(県)-11

$$\begin{array}{ccccccc} \text{調査価格} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 206,000\text{円/㎡} & \times 102.6/100 & \times 100/100 & \times 100/100 & = 211,000\text{円/㎡} \\ & & & & (\text{上三桁未満四捨五入}) \end{array}$$

◇ 時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標 準 化 補 正 : 特になし。

◇ 地 域 格 差 : 環境条件等は概ね同等と判断した。

イ 個 別 格 差 : 方位東向き(+3.0)、地積過少(-10.0)を考慮した。

$$1.03(\text{方位}) \times 0.90(\text{地積過少}) = 0.93(\text{個別格差})$$

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建 付 減 価 : 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格(物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	198,000	94.81	0.54	10,140,000

ウ 現 価 率 :

$$\cdot \text{現価率} = [\text{残価率}3\% + (1 - \text{残価率}3\%) \times \{\text{経済的残存耐用年数}19\text{年} / (\text{経済的残存耐用年数}19\text{年} + \text{経過年数}6\text{年})\}] \times (1 - \text{観察減価等}30\%) = 0.54$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等 価格 (円) ア×イ
1	11,330,000	0.55	法定地上権	6,230,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を55%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる 価 格 (円) ア	土地利用権 等価格の控 除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 (円) ウ	市場性 修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) {(ア±イ)－ウ}×エ×オ
1	11,330,000	-6,230,000		1.0	0.8	4,080,000
2	10,140,000	+6,230,000	0	1.0	0.8	13,100,000
一括価格 (合計)						17,180,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：必要なし。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価調査価格 中川(県)-11

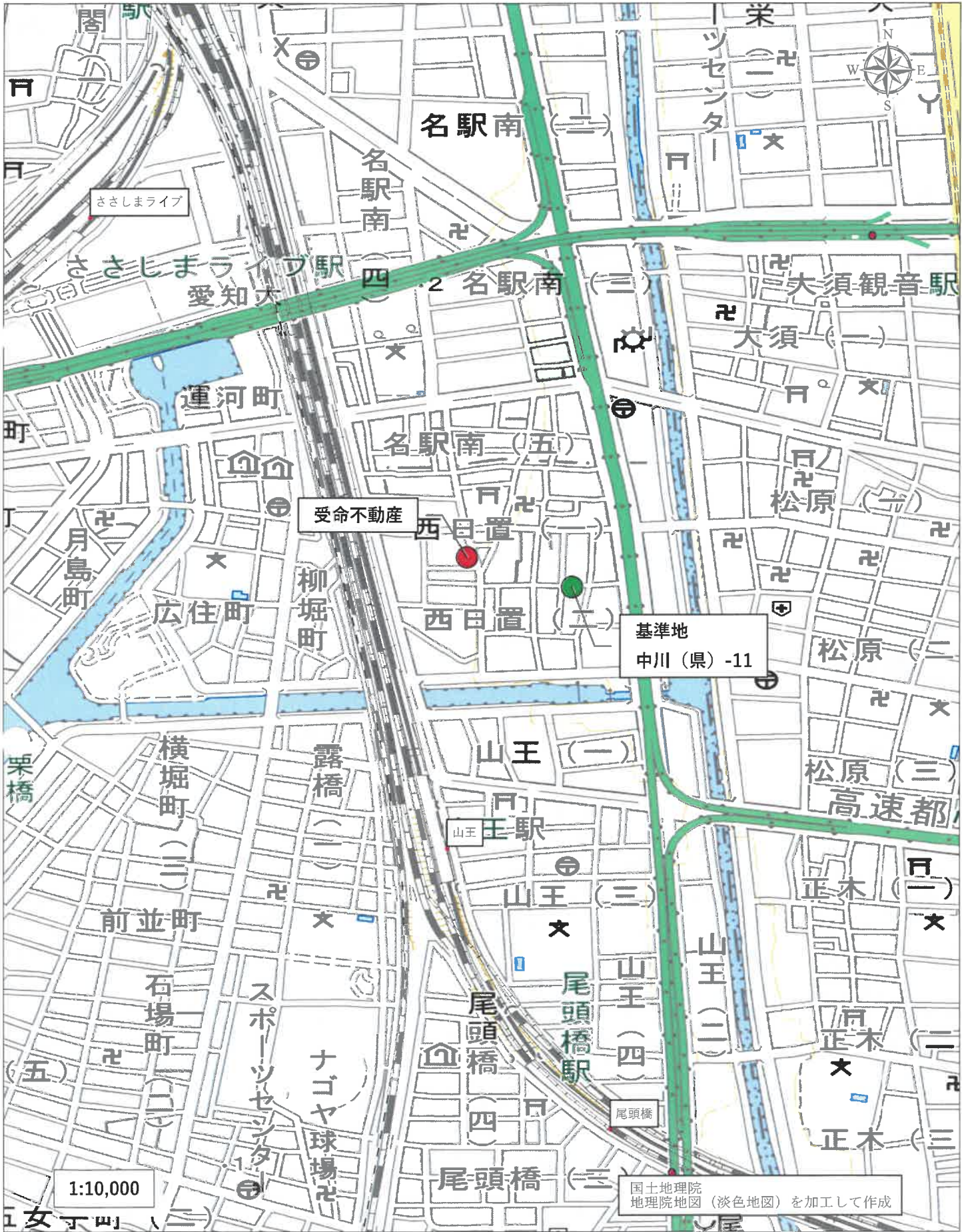
所 在 : 名古屋市中川区西日置2丁目614番
価 格 : 206,000円/㎡
位 置 : 名鉄名古屋本線「山王」駅の北東方約640m(道路距離)
価 格 時 点 : 令和7年7月1日
地 積 : 110㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接 面 街 路 : 北方 約6.0m 市道に接面
用途指定等 : 準工業地域(建ぺい率60%、容積率200%)、準防火地域
地域の概要 : 一般住宅を中心に共同住宅等も見られる住宅地域

第7 附属資料

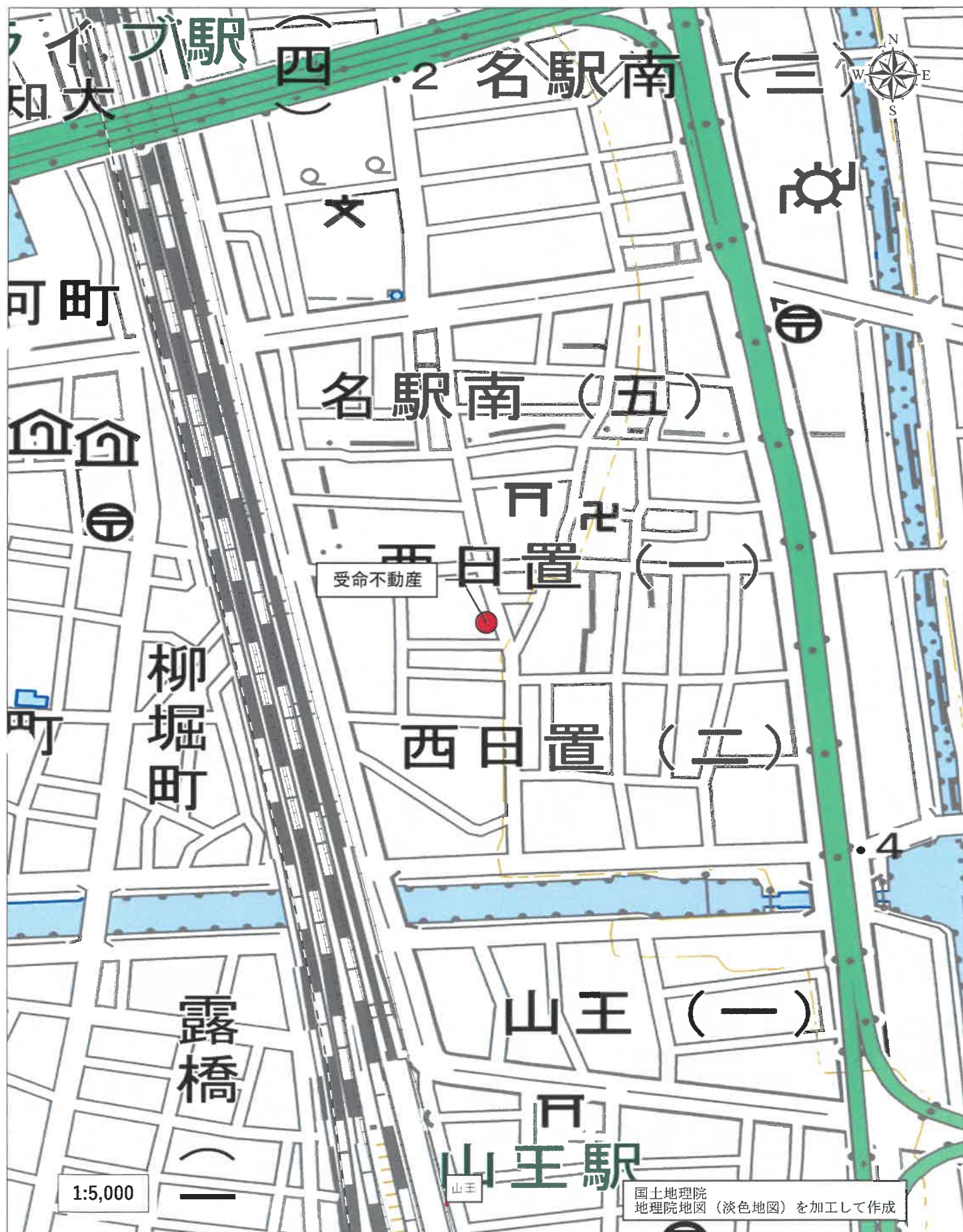
- 1 位置図
- 2 付近案内図
- 3 公図写
- 4 地積測量図写
- 5 建物図面・各階平面図写
- 6 土地建物配置図(概略)
- 7 建物間取図(概略)
- 8 写真

以 上

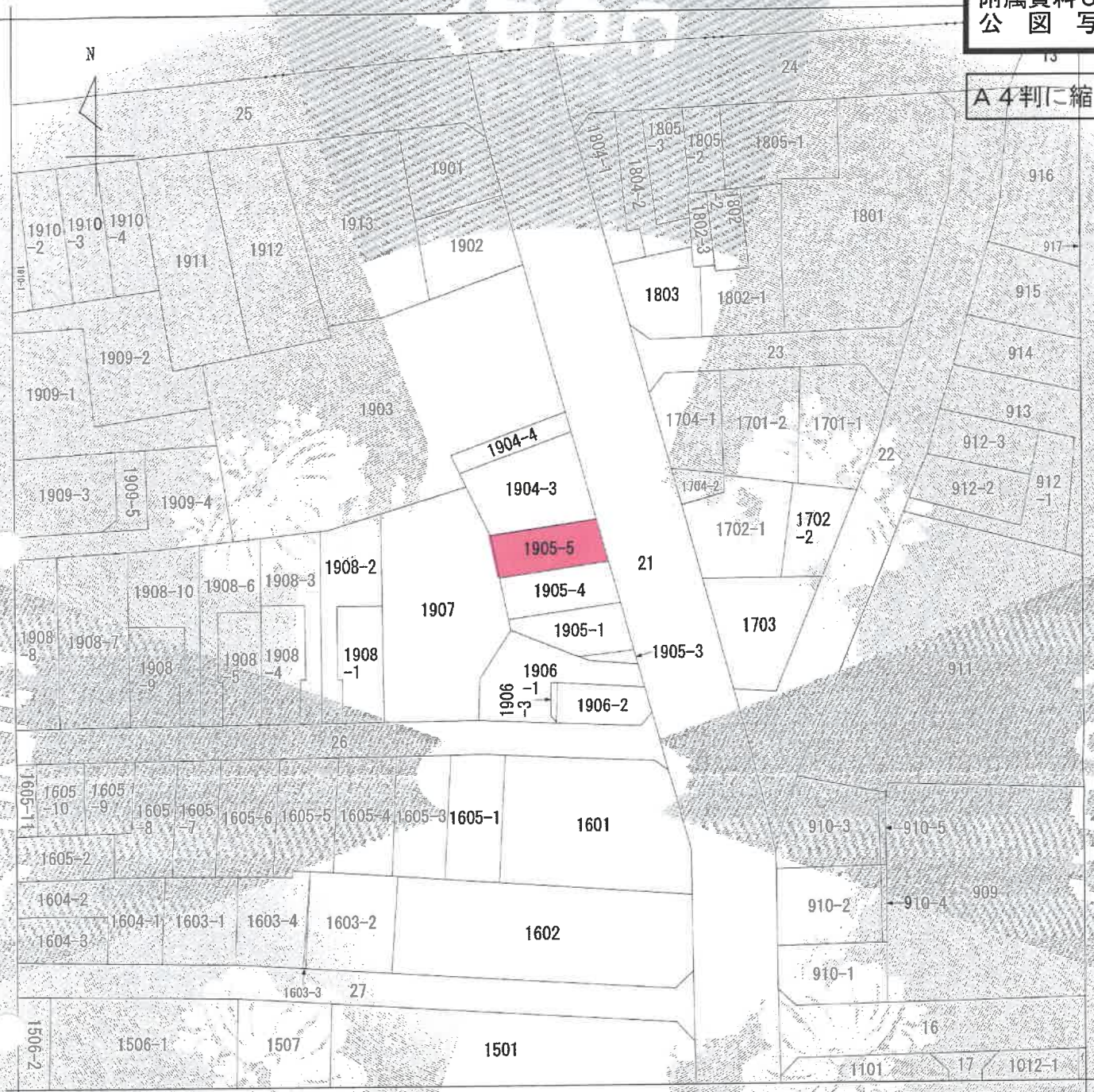
位置図



付近案内図



A 4判に縮小



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出し

西日置2丁目

請 求 部	所 在	名古屋市中川区西日置二丁目				地 番	1905番5			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分	甲	座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	土地区画整理所在図
作 成 年 月 日	昭和55年5月25日			備 付 年 月 日 (原 図)	昭和55年5月26日			補 記 事 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(名古屋法務局熱田出張所管轄)

令和7年12月15日
福岡法務局

地図整理番号：M80290

登記官

登記年月日：令和2年6月17日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(名古屋法務局熱田出張所管轄)
令和7年12月15日 福岡法務局

附属資料4
地積測量図写

A4判に縮小

作成者

申請人

縮尺

地積測量図

地番 1905-1、1905-4、1905-5

土地の所在 名古屋市中川区西日置二丁目

求積表

地番	① 1905-1	② 1905-4	③ 1905-5
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)
B4	-93541.496	-25267.438	13586907.729402
B1	-93543.340	-25280.455	1194829.031820
B3	-93544.587	-25280.211	-933529.469713
P3	-93547.817	-25272.979	-1335958.37657
P4	-93547.024	-25272.979	-434151.733884
P5	-93547.024	-25265.930	-118.262452
合計			59.1312265
合計面積			59.13 m ²

地番	② 1905-4	X_n	Y_n	$Y_{n+1}-Y_n$	$X_n \cdot (Y_{n+1}-Y_n-1)$
N0					
B2		-93538.639	-25268.762	-13.978	1307455.138942
B1		-93538.431	-25281.416	-1.683	103744.673665
B3		-93543.340	-25280.455	13.978	-130748.806520
B4		-93541.496	-25267.438	11.693	-103780.712728
				合計	-129.506523
			合計面積		64.752815 m ²

地番	③ 1905-5			
	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
N0	-93531.684	-25270.113	-13.634	1275750.796568
P7	-93533.424	-25282.396	-11.303	1067208.291472
B1	-93538.431	-25281.416	13.634	-1275602.988554
B2	-93538.639	-25268.762	11.303	-1057244.630617
合計			合計	-128.327743
合計面積			合計面積	64.16 m ²

基準点座標一覧

基準点種別	点名	X座標	Y座標	備考
国測多角点	JP-05-03	-93514.21	-25272.915	全測所
図形多角点	10-06-104	-93556.277	-25293.054	全測所

(令和2年6月17日測量 世界測地系2次)

測量点	測量法の種類
田	コンクリート系
田	ガラス系
田	金属系
田	金属系
田	金属系
田	金属系
田	金属系
田	金属系

縮尺

申請人

作成者

登記年月日：令和2年8月21日

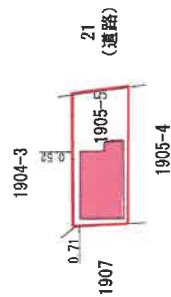
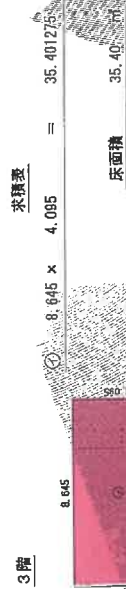
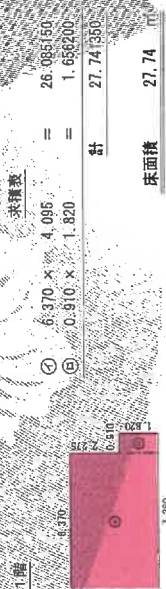
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(名古屋法務局熱田出張所管轄)
令和7年12月15日 福岡法務局

建物図面

家屋番号 1905番5

建物の所在 名古屋市中川区西日置三丁目1905番地5

各階平面図



附属資料 5
建物図面・各階平面図写

A4判に縮小

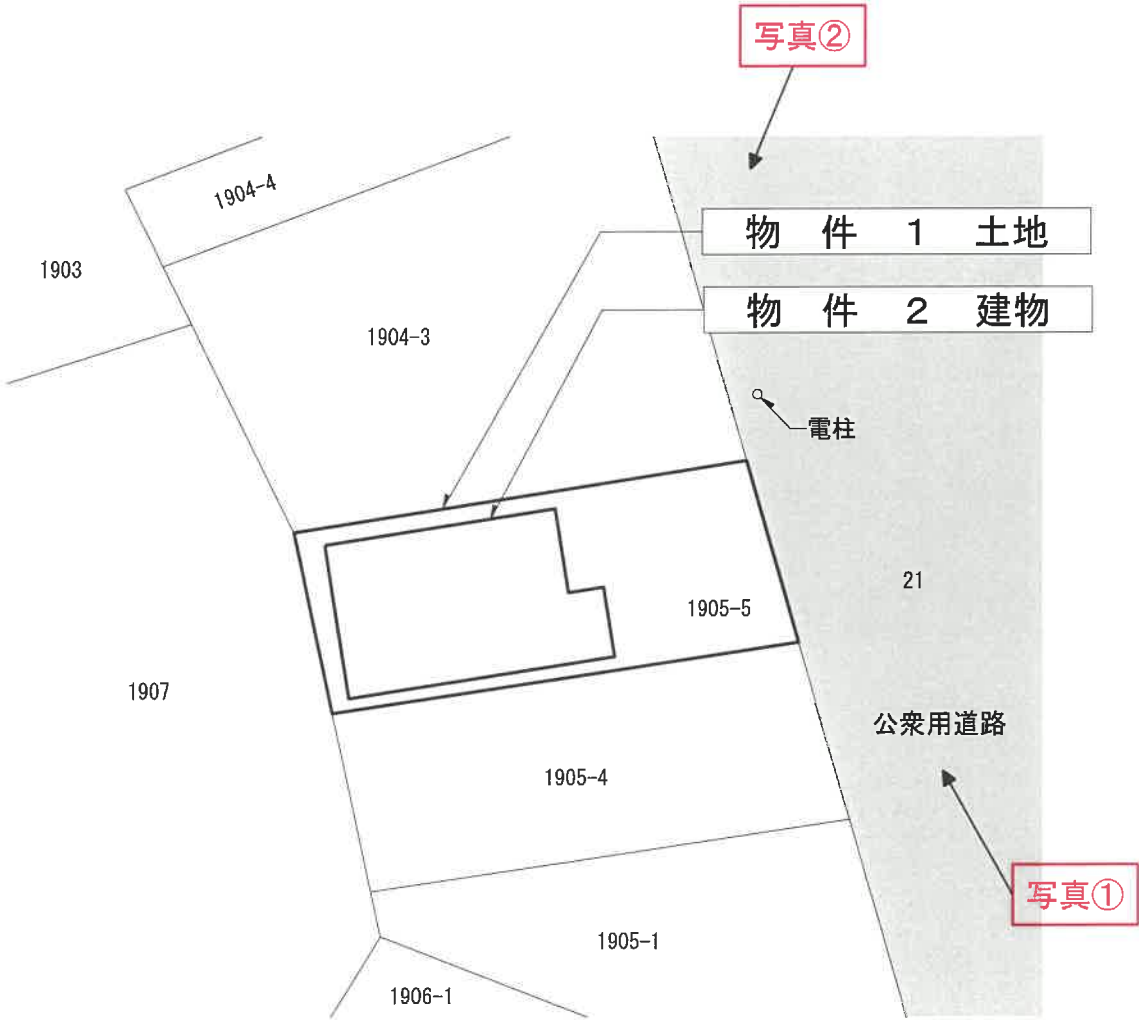
縮尺

申請人

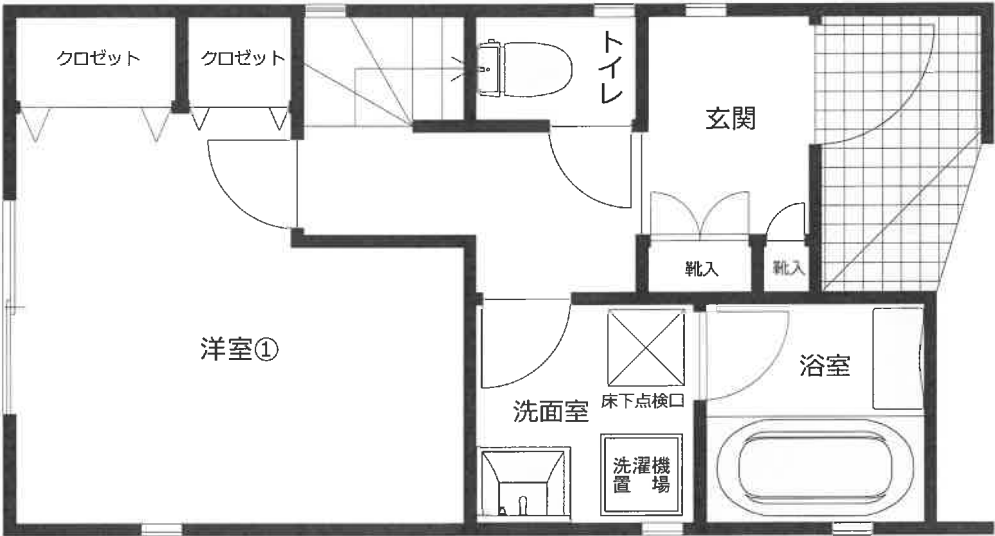
縮尺 1/250

作成者

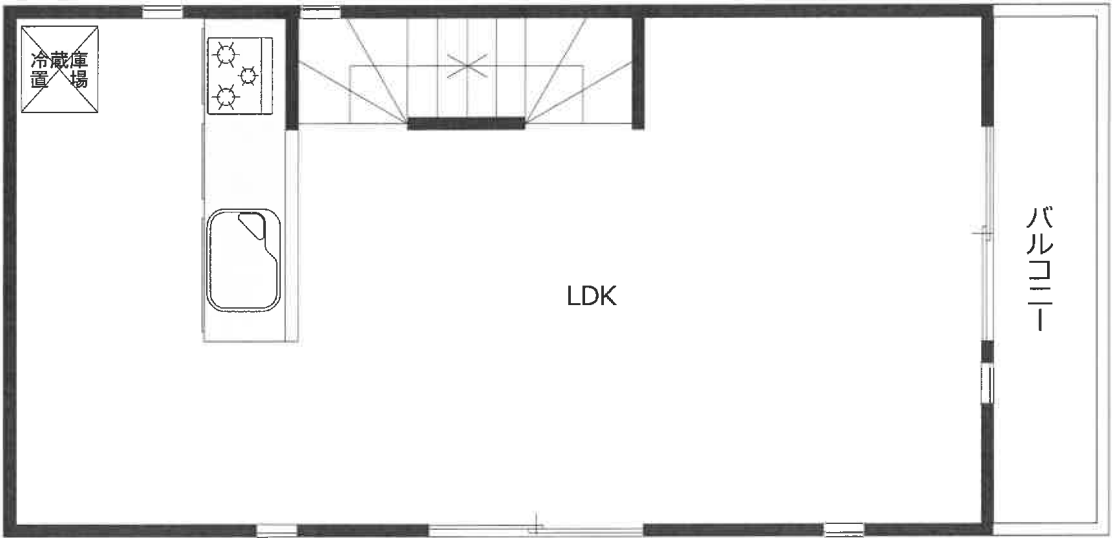
土地建物配置図（概略）



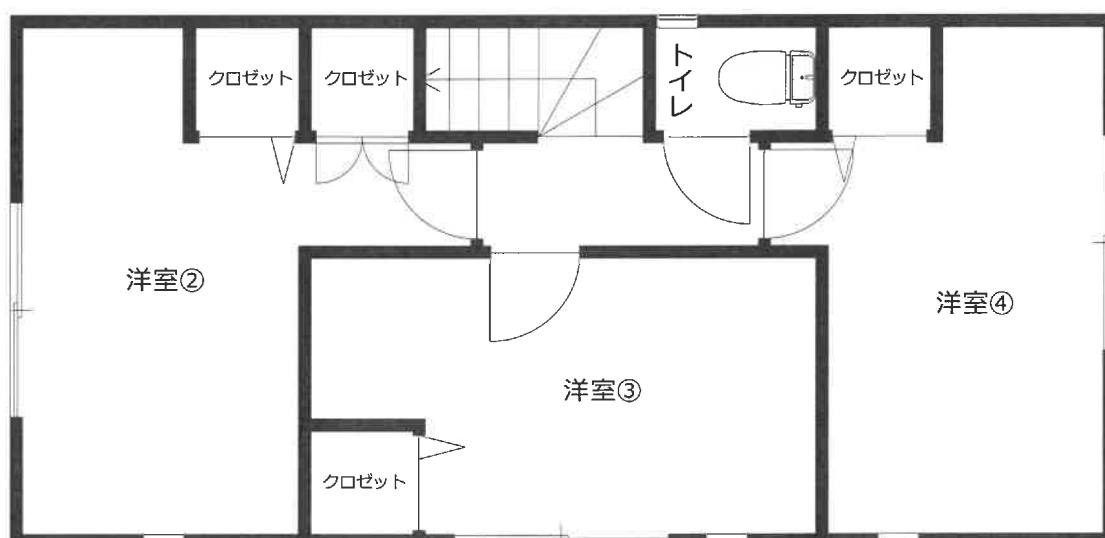
建物間取図（概略）



建物間取図（概略）



建物間取図（概略）



写真



写真①



写真②